

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和4年7月1日

公表:令和 4年 7月 11日

事業所名 放課後等デイサービス ギフト幸田

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		学習エリアと自由エリアとを分けて気持ちの切り替えが出来るようにしている。	
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		室内はバリアフリー化しているが、入り口等一部出来ていないことがあります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している		○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今後検討していきたいと思います。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			アセスメントシートを今後1年毎に更新し最新のものので課題を把握できるものにしていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		1日のスケジュール作成を行い、どういった目的で活動を行い、お子様に合わせた療育内容が提供出来るようにしています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		ご本人様や保護者様と面談を行い、状況に合わせて優先順位を決めて取り組んでいます。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○		振り返りやが出来るように気づいたことなどは職員間で共有出来るようにしていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		振り返りやが出来るように気づいたことなどは職員間で共有出来るように記録を残しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している		○		保護者様・職員間とで情報共有を密に行い、モニタリングを定期定期に行っていきたい。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている		○		今後職員間で支援について話し合い、より良い支援を行っていただけるように検討していきたいと思います。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している		○		施設内での業務を明確化させていきたいと思います。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		該当する利用者様がおられる場合の連絡体制を今後施設内で整えていきたいと思っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		利用前に情報共有が出来るように連絡を取り合っていけるようにしていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		研修等に積極的に参加し、職員間で情報共有を行ってより良い支援に繋げていけるようにしていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		他の機関との連携体制を見直し、整えていきたいと思っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		今後交流の機会を設けることができるかは検討していきたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		今後機会があれば検討していきたいと思っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○	ブログに写真等を積極的に取り入れ、お子様の様子やギフトの様子が分かるようにしています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		今後企画・検討していきたいと思っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		今後企画・検討していきたいと思っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	SNS等を使って積極的に活動内容などを発信できるようにしています。	事前告知などをきちんと行い、保護者様と情報共有が出来るように工夫していきたいと思っています。
	35	個人情報に十分注意している	○		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		今後企画・検討していきたいと思っています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		今後より良い支援を行っていけるように検討していきたいと思っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		身体拘束について職員間で共通意識を持って記録等を取り、防止に努めます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		職員間で共通意識を持ち身体拘束等防止に努めていきたいと思っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーのある児童については事前に保護者から確認をとって対応していきたいと思っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	再発防止に努められるように危険な場所や行為については掲示物などを作成し視覚的にも分かりやすくしている。	